



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月29日

上場会社名 東洋機械金属株式会社

上場取引所 東

コード番号 6210

URL <http://www.toyo-mm.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 片山 三太郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員企画室長 (氏名) 二見 泰博 (TEL) (078) 942-2345

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	17,116	15.6	1,305	58.5	1,598	77.8	1,331	94.4
25年3月期第3四半期	14,804	2.8	823	49.2	899	76.4	684	54.0

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,559百万円(115.6%) 25年3月期第3四半期 723百万円(75.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	64 59	—
25年3月期第3四半期	33 23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	19,669	11,200	56.2
25年3月期	17,485	9,764	55.2

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 11,062百万円 25年3月期 9,648百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	— —	2 00	— —	3 00	5 00
26年3月期	— —	3 00	— —		
26年3月期(予想)				— —	— —

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※26年3月期の配当予想につきましては、未定でございます。詳細は、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,150	18.4	1,500	55.0	1,900	54.6	1,500	69.4	72 77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	20,703,000株	25年3月期	20,703,000株
26年3月期3Q	89,068株	25年3月期	88,741株
26年3月期3Q	20,614,115株	25年3月期3Q	20,614,497株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・平成26年3月期の配当予想につきましては、業績の状況を見極め中であり、現時点で未定のため開示しておりません。配当予想の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成25年4月～平成25年12月）におきましては、国内では金融緩和や財政施策等の効果があつて、景気は回復基調となりました。一方、海外につきましては、新興国では経済成長が減速しましたが、米国経済は堅調に推移し、欧州でも景気回復の兆しが見られました。

当社グループの関連する市場におきましては、中国や他のアジア地域でのIT・電子機器関連の需要は増加し、自動車関連においても堅調な需要がありました。他方、国内では、円高の是正や景気回復に伴い、各業界において設備投資の需要が出てまいりました。

このような状況下で、当社製品につきましては、中国を中心としたアジアにおいてIT機器や電子部品及び自動車関連等向けが増加しました。欧米においても景気回復に伴って堅調な需要がありました。また、国内では消費税の増税前の影響もあつて、射出成形機及びダイカストマシンともに引合いが増加しました。

[射出成形機]

射出成形機につきましては、中国や韓国等におけるIT機器や自動車関連向けの需要が増加し、欧米等では医療・生活関連用品向けに堅調な需要がありました。また、国内では、後半から設備投資が増加し、市場は回復傾向となりました。

[ダイカストマシン]

ダイカストマシンにつきましては、国内外における自動車関連の需要は堅調に推移しました。また、今年度の第1四半期では、中国や韓国等でIT機器向けの需要が大幅に増加した結果、中小型機で好調な受注がありました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における受注高は、前年同四半期比37.3%増の192億6千9百万円となりました。また、売上高は、前年同四半期比15.6%増の171億1千6百万円となりました。

従つて、当第3四半期連結累計期間における損益につきましては、売上高の増加やコストの低減等に取り組んだ結果、営業利益は13億5百万円、経常利益は15億9千8百万円、四半期純利益は13億3千1百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて21億8千3百万円増加いたしました。これは、主に現金及び預金の増加8億6千万円及び受取手形及び売掛金の増加14億8千8百万円によるものであります。

固定資産は、43億円であり、前連結会計年度末と比べて大きな変動はありませんでした。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて4億7千4百万円減少いたしました。これは、主に短期借入金の減少13億円及び支払手形及び買掛金の増加6億6千5百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて12億2千2百万円増加いたしました。これは、主に長期借入金の増加11億2千5百万円によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて14億3千5百万円増加いたしました。これは、主に四半期純利益の計上等による利益剰余金の増加12億7百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期見通しにつきましては、国内では為替の安定と金融・経済政策により、景気は回復基調が続くと予想されます。一方、海外においては、米国の景気は好調であり、欧州経済は回復傾向にあります。また、中国等の新興国では、経済成長率は鈍化しますが、景気は堅調に推移すると見込まれます。

当社グループを取り巻く市場環境は、景気回復に伴い国内における設備投資は持続し、海外では、中国を中心に I T 機器や自動車関連等の需要は堅調に推移すると思われます。

引き続き、堅調な国内需要の取り込み、中国等のアジア市場での販売強化及び新市場での需要開拓等を進め、受注・売上の拡大を図ります。さらに、新製品シリーズへの早期切り替えや一層のコスト低減等により、収益の確保に努めてまいります。

従って、連結会計年度の業績予想につきましては、平成26年1月29日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり修正いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,605,353	4,466,183
受取手形及び売掛金	5,687,441	7,176,417
商品及び製品	2,082,488	1,918,775
仕掛品	1,181,596	1,122,864
原材料及び貯蔵品	405,894	360,905
繰延税金資産	31,630	13,750
その他	201,432	322,036
貸倒引当金	△10,756	△12,161
流動資産合計	13,185,080	15,368,772
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,043,851	1,990,588
機械装置及び運搬具（純額）	784,233	669,257
工具、器具及び備品（純額）	81,114	88,348
土地	814,347	814,347
リース資産（純額）	20,073	22,156
建設仮勘定	10,755	42,843
有形固定資産合計	3,754,376	3,627,541
無形固定資産	243,542	282,668
投資その他の資産		
投資有価証券	188,842	261,416
繰延税金資産	78,171	85,104
その他	67,790	76,472
貸倒引当金	△32,608	△32,923
投資その他の資産合計	302,196	390,068
固定資産合計	4,300,116	4,300,279
資産合計	17,485,196	19,669,051

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,054,045	3,719,349
短期借入金	1,300,000	—
1年内返済予定の長期借入金	122,000	300,000
未払費用	517,695	385,979
未払法人税等	227,807	85,556
未払消費税等	11,444	14,479
繰延税金負債	3,283	3,283
製品保証引当金	42,478	67,582
役員賞与引当金	22,300	14,300
その他	467,923	704,314
流動負債合計	5,768,976	5,294,845
固定負債		
長期借入金	—	1,125,000
繰延税金負債	284,706	307,156
退職給付引当金	1,622,549	1,715,863
その他	44,638	26,068
固定負債合計	1,951,894	3,174,088
負債合計	7,720,870	8,468,933
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,506,512	2,506,512
資本剰余金	2,028,834	2,028,834
利益剰余金	5,183,593	6,391,282
自己株式	△48,297	△48,405
株主資本合計	9,670,642	10,878,223
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,792	80,552
為替換算調整勘定	△54,557	103,671
その他の包括利益累計額合計	△21,764	184,223
少数株主持分	115,448	137,670
純資産合計	9,764,326	11,200,118
負債純資産合計	17,485,196	19,669,051

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	14,804,026	17,116,657
売上原価	10,910,918	12,502,752
売上総利益	3,893,108	4,613,904
販売費及び一般管理費	3,069,310	3,308,146
営業利益	823,798	1,305,758
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,681	4,858
固定資産賃貸料	56,927	57,227
為替差益	52,141	266,209
その他	13,538	23,148
営業外収益合計	126,288	351,443
営業外費用		
支払利息	15,885	7,786
手形売却損	2,106	1,947
固定資産除却損	13,053	2,492
固定資産賃貸費用	6,241	6,180
支払手数料	5,259	34,432
その他	8,532	5,487
営業外費用合計	51,078	58,326
経常利益	899,008	1,598,875
税金等調整前四半期純利益	899,008	1,598,875
法人税、住民税及び事業税	193,864	248,666
法人税等調整額	△689	8,485
法人税等合計	193,175	257,151
少数株主損益調整前四半期純利益	705,833	1,341,724
少数株主利益	20,896	10,350
四半期純利益	684,937	1,331,373

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	705,833	1,341,724
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,116	47,759
為替換算調整勘定	6,524	170,101
その他の包括利益合計	17,641	217,860
四半期包括利益	723,474	1,559,585
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	700,560	1,537,362
少数株主に係る四半期包括利益	22,914	22,222

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。